

平成19年度さいわい健康福祉プラザの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人川崎市幸区社会福祉協議会(川崎市幸区戸手本町1-11-5)
(2) 指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センターの業務 利用証の発行、教養講座・レクリエーション等の実施及び場の提供、健康相談・生活相談事業、機能回復訓練事業、入浴事業 ・老人デイサービスセンターの業務 介護保険法に基づく、入浴、食事の提供、機能訓練等通所介護の提供 ・施設等の維持管理に関する業務

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
①管理運営の基本的事項	本年度は、昨年度に引続き地域交流に重点を置き、地域関係機関・施設との連携を図り、世代を超えた連携に努めた。具体例としては、こども文化センターとの共催でプラザ祭りを実施した。また、利用者との積極的なコミュニケーションを図るとともに、安全で快適な施設の整備に努めた。また、デイサービスセンターでは、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能維持、並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るよう努めた。	年度を通じて順調に管理運営が行われていることは評価できる。また、合築のこども文化センターと連携し、共催で行事を行ったことについては評価できる。今後とも、施設の特性を生かした管理運営に努めること。
②安全管理への取り組み	防火管理者、公衆浴場管理者、看護師を配置し、避難訓練を定期的に行い、安全管理に努めた。施設管理に関しては、危険な箇所の早期発見、改善に努め、不審者の入館がないよう定期巡回を行った。また、緊急時マニュアルを作成し、緊急時の対応を徹底した。	概ね適切な安全管理がなされている。特に、浴室での転倒防止のための改善に素早く対応された。敷地内を市民が多く通行するので、今後とも敷地内の安全管理について配慮すること。
③運営に関する業務	講座は、初心者を対象とし、趣味講座・学習講座・健康保持増進のための講座を実施した。行事では、教養の向上、高齢者の生きがい作り、仲間作りの支援を図った。機能回復訓練事業は、加齢による機能低下予防及び、身体機能の回復、疼痛の緩和を目的に実施した。入浴事業については、環境の整備を行うとともに安全・衛生面に配慮した。デイサービスセンターでは、利用者が居宅において、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう、機能訓練的なレクリエーションを取り入れた。	年度を通じて概ね順調に運営が行われている。特に講座については、短期講座を設定して種類を増やすなど、工夫がなされた。デイサービスセンターについても、事業内容に工夫がなされており評価できる。今後とも、各事業の充実を図ること。

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導														
(2) 利用状況																
① 利用状況	<table border="1"> <tr> <td>団体利用者数</td> <td>9,757人</td> </tr> <tr> <td>個人利用者数</td> <td>33,819人</td> </tr> <tr> <td>合計利用者数</td> <td>43,576人</td> </tr> <tr> <td>入浴者数</td> <td>3,152人</td> </tr> <tr> <td>各種相談件数</td> <td>3,960件</td> </tr> <tr> <td>デイサービス利用者数</td> <td>8,297人</td> </tr> </table>	団体利用者数	9,757人	個人利用者数	33,819人	合計利用者数	43,576人	入浴者数	3,152人	各種相談件数	3,960件	デイサービス利用者数	8,297人	利用状況は、前年度に比べ増加しているおり、ほぼ安定した運営がなされていることは評価できる。		
団体利用者数	9,757人															
個人利用者数	33,819人															
合計利用者数	43,576人															
入浴者数	3,152人															
各種相談件数	3,960件															
デイサービス利用者数	8,297人															
② 講座・行事・機能回復訓練の実施状況	<table border="1"> <tr> <td>講座実施回数</td> <td>269回</td> </tr> <tr> <td>講座参加人数</td> <td>5,303人</td> </tr> <tr> <td>行事実施回数</td> <td>18回</td> </tr> <tr> <td>機能回復訓練実施回数</td> <td>39回</td> </tr> </table>	講座実施回数	269回	講座参加人数	5,303人	行事実施回数	18回	機能回復訓練実施回数	39回	実施状況は、概ね計画どおりである。今後も、利用者意見を踏まえつつ、より一層の内容の充実を図ること。						
講座実施回数	269回															
講座参加人数	5,303人															
行事実施回数	18回															
機能回復訓練実施回数	39回															
(3) 収支状況																
① 収支状況	<table border="1"> <tr> <td>収入金額</td> <td>31,244,948円</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td>31,244,948円</td> </tr> <tr> <td>支出金額</td> <td>30,964,763円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>26,356,994円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,542,771円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>3,064,998円</td> </tr> <tr> <td>収支差額</td> <td>280,185円</td> </tr> </table>	収入金額	31,244,948円	指定管理委託料	31,244,948円	支出金額	30,964,763円	人件費	26,356,994円	事務費	1,542,771円	事業費	3,064,998円	収支差額	280,185円	委託料の範囲内で、適切な執行がなされたことは評価できる。今後もサービスの質を維持しながら、適切な委託料の執行に努めること。
収入金額	31,244,948円															
指定管理委託料	31,244,948円															
支出金額	30,964,763円															
人件費	26,356,994円															
事務費	1,542,771円															
事業費	3,064,998円															
収支差額	280,185円															
(4) その他																
① 利用者からの意見・要望等への対応	「幸区社会福祉協議会苦情解決実施要綱」に基づき、苦情受付体制を確保した。利用者の要望については、日常的に職員が意見を聞き、運営に反映できるよう努めた。受け付けた苦情・要望については、利用者との懇談会を開催したり、職員間で協議・検討し、職員が共通の認識を持って対応できるよう努めた。	意見・要望等の受付体制は整っている。特に懇談会については、一般利用者を対象にした会を2回、利用団体を対象にした会を1回開催しており、利用者が意見・要望等を言いやすい環境作りがされている点は、評価できる。														
② 個人情報の保護	幸区社会福祉協議会で制定した個人情報保護に関する方針に基づき個人情報の保護に努めた。利用証の発行に際しては、個人情報保護に配慮した新式の利用証との入れ替えを行った。また、個人情報の書類は外へ持ち出さないことを徹底し、施錠のできる書庫に保管した。また、個人情報が識別された不要になった印刷物はシュレッダーによって処分した。	個人情報保護の重要性を十分認識しており評価できる。今後も、全職員の認識を高め、個人情報保護の徹底を図ること。														

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

平成19年度においては、指定管理業務を開始して2年目であり、概ね事業計画に沿った管理運営ができ、全体的に安定した管理運営がなされている。老人福祉センターの目的である各種相談の実施、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することが概ね達成できていると評価できる。デイサービスセンターにおいては、地域交流への取り組み、職員の研修による資質向上、利用者の心身へ配慮した運営が行われており、良好な管理運営がなされていると評価できる。

4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

- ・今後とも高齢者の心身に配慮しながら、一層のサービス向上に努めること。
- ・こども文化センターとの連携については、引き続き連携を進めること。
- ・敷地内の安全管理を徹底し、施設の安全を確保すること。